

技術開発ものがたり

企画趣旨

他の多くの分野と同様に、建設分野でも技術開発がさかんに行われている。建設工事のコスト削減、構造物の品質向上、新しい可能性の追求…その目的はさまざまであろう。

技術開発は、アイデアの創出に始まり、たとえば、特許出願、解析検討、要素実験、実大規模実験、設計法の確立、公的機関の評定取得、実工事への適用と、気の遠くなるような長い道のりである。一見すっきりきれいに見える技術も、壁にぶち当たったり、ときには思わぬ幸運に恵まれたりしながら、多くの関係者が協力して各ステップを乗り越えて完成させたものなのである。

今月から始まる「技術開発ものがたり」では、技術資料や論文には決して出てこない、技術開発の過程でのこぼれ話、苦労話などを紹介し、技術開発という行為が紛れもなく一人ひとりの技術者の人間的な活動であることを知ってもらえればと思っている。また、技術開発にはあまり縁のない人や、将来そのような道に進むかもしれない若い人にも興味をもって読んでもらい、技術開発のおもしろさの一端を感じてもらえれば幸いである。

(喜多直之)